

3学期スタート

1月8日(金)に始業式が行われ、3学期がスタートしました。1・2年生にとっては次の学年への準備をする大事な学期、言うなれば、2年生にとっては3年生0学期、1年生にとっては2年生0学期と位置づけられます。3年生にとっては高校生活最後の学期となります。それぞれが志高生としての自覚を深め、各学年の締めくくりにあふさわしい学期にしてほしいです。コロナウイルス感染症対策として今年の始業式は各教室にて執り行われました。学年集会などもお互いに距離をとって、少し寂しいですね。…でも今は我慢です！



頑張れ！3年生！後に続け！

本年度、コロナ禍で受験期を迎えた3年生は、例年にない状況の中で、戸惑いながらも不安に負けずに、自分の希望する進路目標の実現のために、日々を一生懸命に頑張っています。どうか最後まで、先生方の指導を信じて粘り強く取り組んでいただきたいと考えています。

今号では、公務員希望者の頑張りを紹介したいと思います。今年も頑張って良い結果を出してくれていますが、その中で久しぶりに志布志市役所に2名の合格者が出ました。その体験をお伝えします。

☆福田雅美さん(志布志中)☆

皆さんは志布志高校が進学だけでなく就職、公務員試験にも力を入れていることを知っていますか。私は進学校である志布志高校で公務員を目指し、第一志望の就職先に内定を頂くことができました。志布志高校は勉強にも部活動にも思い切って打ち込むことができる学校です。また、志布志高校は普通科ですので、どの分野も幅広く学ぶことが可能です。公務員試験は国語、数学、英語、理科、社会、芸術すべての教科から出題されるので、この幅広く学ぶことができるということが最大の強みになったと感じています。まず、この他にも公務員試験特有の問題がありますが、志布志高校ではその対策も行ってくれます。面接対策にも心配はいりませんでした。毎日放課後にたくさんの先生方が面接練習を行ってくださり、熱心にアドバイスをしてくださいました。志布志高校はどんな進路先でも全力でサポートしてくれます。自分の進路実現に本気で頑張りたい人に最適な学校だと思います。

☆牛原菜々海さん(大隅中)☆

志布志高校は進学校で勉強が大変というイメージを持っている人が多いと思います。しかし、志布志高校では9割以上の生徒が部活動に入学しており、学校行事や特別活動に力を入れる生徒が多く、学校生活を大いに楽しんでます。そして、大学受験について自然と意識できるような学校です。もちろん、大学進学する生徒だけでなく、専門学校、就職、公務員を目指す生徒もいます。志布志高校は、高校卒業後の進路先の選択が幅広く選べます。私は、2年生の終わり頃から公務員試験対策を始めました。とてもきつい日々でしたが、多くの先生方が集団討論や面接練習など放課後遅くまで熱心に御指導してください、私は就職内定をもらうことができました。在校生の皆さん、今から目標に向かって頑張ってください。中学生の皆さん、志布志高校に入学して充実した高校生活を送りませんか？先生方が最後まで全力でサポートしてくれます！

私大・国公立大入試への追い込み！

国公立大学入試の第1関門である「センター試験」から学力に思考力や問題解決力が必要とされる現代の時代背景により、2020年度(2021年)からはこれまでの問題に加えて、応用力や読解力が求められる問題を追加した「大学入学共通テスト」がスタートしました。

今年は1月16・17日(土・日)に行われ、本校からは88名が鹿屋体育大学で受験しました。16日(土)は地理歴史、公民、国語、外国語(英語)、英語リスニング、17日(日)は理科、数学が実施されました。3年生は今後、自己採点の結果などを参考に二者面談・判定会・三者面談を経て国公立大学の出願先を決めていきます。それぞれが目標達成のために、最後まで粘り強く頑張ってください。皆で応援しています!!



緊張するときこそ丹田(おなか)に力を入れて、3回深呼吸 全集中! そして、志高(至高)の領域へ



本校1年生が中学生に語った「志布志高校のよいところ」

本年度、各中学校での学校説明会や、本校での体験入学・進路相談会等で現在の1年生が、中学生やその保護者の前で志布志高校の説明をする機会が多くありました。今号では、1年生が語ってくれた内容を簡単にまとめました。志布志高校の良き伝統をしっかり受け継いでくれているその言葉を紹介いたします。(以下、志布志高校を志高と表記します)

(取材協力:伊作彩葉海さん・山床武生さん・脇田将聖さん(有明中)、上村夕晏さん(宇都中)、上村素陽香さん(大崎中)、西元万葉さん・庄司竜翼さん(志布志中)、隈元聖蘭さん(第一鹿屋中) (中学校⇒氏名の五十音順))

志高は普通科です。普通科の良いところは、夢がはっきりしてなくても、いざ夢が決まった時、にその夢を実現できるような学力を身につけられるところです。全ての教科を均等に学ぶことで、工業系・農業系・商業系・看護系・体育系のどの道にも対応できるので、**将来の選択肢が増えます。**

志高の良いところは、「先生と生徒の距離が近い」ことです。授業後や放課後に質問に行くと**分かりやすく丁寧に教えてくださいます。**「分かった」ときは嬉しいし、その教科の勉強が楽しくなります。できないことが多いと楽しくないけれど、そこを乗り越えてよい結果が出ると、自分が努力した分だけ嬉しくなるうえ、さらにレベルの高いことにも挑戦しようという気持ちになります。**「解けて楽しい」と**気持ちを志高で味わって欲しいです。

志高は進学校で、朝課外があります。課外があると、あまり勉強するのが好きじゃないという人でもしっかり勉強ができ、学習時間が増えます。1年1学期の英語は**中学校の復習**をじっくりとやったので、今まで分からなかったところが分かるようになり、とても充実したものになりました。



私の将来の夢は世界で活躍するCAIになることです。中学3年の秋に、**志高の英語コース**を進路担当の先生に紹介され、見学に来てその素晴らしさに感銘を受け入学を決めました。

授業中や休み時間に分かるまで質問に答えてくれるなど学校での学習の質が高いので自分の勉強の時間も確保でき、**勉強と部活動が高いレベルで両立できます。**私は部活動ではなく、鹿屋市の高校生ミュージカルをしています。鹿屋での18~21時の練習を続けることができます。

志高の先輩方はとても優しく、親しみやすい方ばかりです。部活動でも出来ないことがあると適切なタイミングで分かりやすいアドバイスをくださいますし、時には冗談を言って盛り上げてくださいます。**明るく楽しい先輩たち**のおかげで毎日が本当に楽しいです。

志高はノーチャイムになりました。社会に出てから困らないように早くから**社会に旅立つ練習**をしているのです。1年生は時計を教室の後ろに掛けて、時間は持参した腕時計で見るようにしています。それによって、時間を見て行動する力をつけ、時間の管理がしっかりできるようになりました。自分のやりたいことに時間をかけて、夢を実現する人が増えていくと思います。

新制服は、**アイロン不要**なので忙しい朝も楽です。シャツは青と白から選べます。また、女子はネクタイカリボンを選べます。さらに、女子も**スラックス**を選べるので寒い冬も乗り切れます。

志高は**部活動加入率が8~9割**と高く、人数や練習時間が少ない中でも、練習方法を工夫して、集中して練習しています。その工夫と集中力が、学習や生活にも活かしていると感じています。高校生になると、部活動も勉強も、自主性が重要なのだと分かりました。

私が志高で一番良いと思うところは、テストが多くあるということです。テストを嫌がる人もいますが、テストがないと自分の学力がずっと分からないままになってしまいます。その方が私は不安です。**テストがあるおかげで**、自分の学力がしっかり分かり、成績が悪かったり納得いかない点数や順位だったなら、勉強をしなければならぬぞという自覚が高まります。それによって学力が上がり、充実した生活を送ることができます。

入学前は不安もありましたが、朝課外や宿題があることで、常に時間に留意しながら生活するようになりました。**隙間時間**を見つけて勉強や部活動の練習をすることで、有意義な時間の使い方を身に付けることができます。**社会に出て恥づかしくない能力や礼儀、習慣**を身に付けさせてくれることこそが、「志高の一番の良さ」だと思います。

